

# 「ホワイト物流」推進運動

## 持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
日本テトラパック株式会社	代表取締役社長	アレハンドロ・カバル	東京都	製造業	<a href="https://www.tetrapak.com/ja-jp">https://www.tetrapak.com/ja-jp</a>

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新: 2024/2/27

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組みます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A	① 物流の改善提案と協力	お客様へ納品受け入れ可能時間の条件緩和の交渉、物流事業者からの積込日変更のお申し出に対しての柔軟な対応など、お客様・運送会社様双方へ向けた物流効率改善・ドライバーの負担軽減対策を行っており、今後も継続して取り組んでいきます。
2	A	④ 発荷主からの入出荷情報等の事前提供	・発荷主として貨物を発送する場合に物流事業者の準備時間を確保するため、出荷情報等を早めに提供します。
3	A	⑤ 幹線輸送部分と集荷配送部分の分離	現在、北海道・九州エリアにハブ倉庫を設置し、幹線輸送と集荷配送部分を分離していますが、その他長距離輸送エリアにおいても幹線輸送を導入し、ドライバーのさらなる拘束時間削減に努めます。
4	A	⑩ リードタイムの延長	長距離輸送エリアの幹線輸送導入に伴い、トラック運転者が適切に休憩を取りつつ運行することが可能となるようにリードタイムを延長します。・倉庫および物流事業者の休日作業の削減に伴い、リードタイムを延長します。
5	A	⑭ 船舶や鉄道へのモーダルシフト	遠方(北海道・九州エリア)への配送はフェリー輸送を使用しており、今後も継続的な利用に取り組んでいきます。
6	A	⑮ 納品日の集約	土曜・祝日の納品廃止、定曜日配送化など、納品日の集約を推進しています。
7	B	③ 燃料サーチャージの導入	・物流事業者から燃料サーチャージの導入について相談があった場合には、真摯に協議に応じます。
8	B	① 運送契約の書面化の推進	運送契約の書面化実施しています。

PR欄	テトラパックは、食品加工処理と紙容器充填包装システムの世界的なリーディング・カンパニーです。世界160カ国以上のお客様のニーズを満たすため、安全かつ革新的で、環境に配慮した製品を提供しています。世界に約25,000名の従業員を擁し、業界での責任あるリーダーシップを果たすべく、持続的な事業経営に努めています。
-----	--